令 和 7 年 7 月 川越市青少年問題・いじめ問題対策連絡協議会

教 育 指 導 課

# 1 いじめの認知件数(令和6年度 第3回 生徒指導に関する調査 速報値)

#### R6 R5 R4 R3 R2 R1 小学校 4632 4700 4027 4185 4165 192 中学校 808 849 728 630 455 119 特別支援学校 0 0 2 6 0 2 0 市立高等学校 1 3 1 1

#### いじめの解消件数

解消件数	R5
小学校	4105/4632
中学校	721/808
特別支援	_
市立高校	0/1

### 2 いじめの解消率(各年度末現在)

	R6	R5	R4	R3	R2	R1
小学校	88.60%	85.70%	87.70%	84.00%	63.00%	94.30%
中学校	89.20%	89.50%	85.30%	91.30%	64.00%	94.10%
特別支援学校	_	_	100%	50%	0	_
市立高等学校	0%	100%	100%	100%	_	1

<sup>※</sup>令和6年度のいじめについては令和7年度に追跡し、100%の解消を目指していく。

### ※いじめが「解消している」状態

いじめは、単に謝罪をもって安易に解消とすることはできない。いじめが「解消している」状態とは、少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある。(中略)

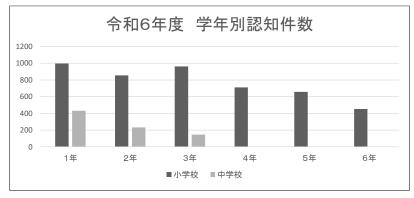
- ①いじめが止んでいる状態が相当期間継続していること(少なくとも3か月を目安とする)
- ②いじめを受けた児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと(いじめを受けた児童生徒本人及びその保護者に対し、心身の苦痛を感じていないかどうかを面談等により確認する)

## 3 いじめの態様別内訳【率(件数)】

主な区分		小学校		中学校			
王改臣刀	R6	R5	R4	R6	R5	R4	
①冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。	50.4%	49.72%	46.00%	54.4%	54.18%	57.52%	
	(2496件)	(2337件)	(1934件)	(448件)	(460件)	(440件)	
②仲間はずれ、集団による無視をされる。	10.0%	9.11%	10.75%	8.4%	5.65%	6.27%	
	(498件)	(428件)	(452件)	(69件)	(48件)	(48件)	
③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして	23.4%	24.49%	24.40%	10.7%	8.24%	9.54%	
たたかれたり、蹴られたりする。	(1162件)	(1151件)	(1026件)	(88件)	(70件)	(73件)	
④パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	0.5%	0.36%	0.81%	4.1%	4.00%	3.92%	
	(23件)	(17 <b>件</b> )	(34件)	(34件)	(34件)	(30件)	

4 いじめの学年別内訳(R6)

		認 知 件 数					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
小学校	995	854	962	711	657	453	4632
中学校	431	231	146				808



5 ネットトラブル経験率(%、児童生徒回答)

	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30
小学校		4.7		10.4	14.9	4.2	4.2
中学校		5.8		9.1	18.8	6.3	8.7

※出典:児童生徒におけるスマートフォン等の利用状況等に関する調査

※質問内容:「ここ1年間で、スマートフォン等を使って、嫌な思いをしたり、トラブルにあったりしたことはあるか」

※令和4年度より、隔年による調査に変更。

6 不登校児童生徒数

<u> </u>							
	令和6年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
小学校	22	47	51	78	87	114	399
中学校	138	192	226				556

令和5年度
合計
391
550